（第二種郵便物認可）　昭和十八年三月九日第三種郵便物認可　（水曜日）　昭和十八年三月四日

臺灣日日新報

夕刊　三月三日　第一萬五千四百四十五號　（一）

殘る十五法律案の審議に全力集中

議會愈よ來週自然休會

國政の意義

朝憲、政治機構、基本政策包括

法相　鬪明

敵の策謀據點覆滅

脚光浴びた廣州灣租借地

米空軍に重慶憤懣

遂に指導權返還要求

獨軍の攻撃熾烈

東部戰線の氣溫上昇

ビルマを空襲の英飛行艇一機撃墜

赤軍五箇師を喪失

オリヨール地區獨軍優位

赤軍の反撃衰退

赤軍戰車撃破　二千百餘臺

翼賛壯年團運營方針

戰時刑事特別法案運營方針

敵艦船六隻を伊空軍撃沈破

印度獨立に拍車

終始冷酷な英印政廳

ガ翁無事斷食完了

四日後食を與へオレンヂユース飮ませた

魔都とは昔のこと

矢野總領事更生上海を語る

樞軸軍機先を制す

チュニジア北部進撃

西蘭は

活氣が

戰鬪の啓蒙運動に限界

英艦隊艦二隻擊沈

華北共通運動

地方長官の更迭

男性　神經衰弱　かすが野荘

巧みな筆先　おかめ印

女性強壯　ホルモン　エスエモチン

良藥と賣藥　無代進呈　光明丸

脳　脳病神經統諸病

信頼に應ふ　ポレオン錠「日染」

悪性感冒　扁桃腺炎　中耳炎　蓄膿性　婦人科疾患　化膿性疾患

ポレオン錠「日染」

島民一丸の活躍に
衷心頭の下る思ひ
高木司令長官　全島視察感想談

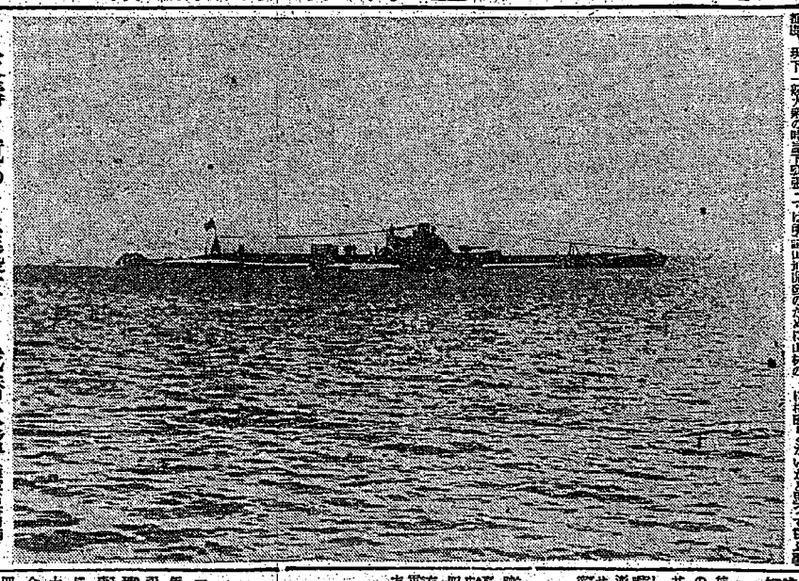
高木司令長官は昨二日午前九時半から約二時間に亘り全島の視察を行つたが、午後二時から官邸で記者團と會見、左の如く語つた

東部　臺東の上に飛行場を有する、臺東地方は地理的關係から見ても、又地形上からも、將來の發展の餘地が大いにあるやうに思はれる、此の點に關しては、今後一層の努力を拂ひたいと思ふ、尚ほ臺東地方は、地理的關係から、防空上にも重要な地點であるから、此の點に關しても、一層の努力を拂ひたいと思ふ

南部　南部は、地理的關係から、防空上にも重要な地點であるから、此の點に關しても、一層の努力を拂ひたいと思ふ、尚ほ南部は、農業地帶であるから、此の點に關しても、一層の努力を拂ひたいと思ふ

西部　西部は、臺灣の中心地帶であるから、此の點に關しても、一層の努力を拂ひたいと思ふ、尚ほ西部は、臺灣の中心地帶であるから、此の點に關しても、一層の努力を拂ひたいと思ふ

北部　北部は、臺灣の中心地帶であるから、此の點に關しても、一層の努力を拂ひたいと思ふ、尚ほ北部は、臺灣の中心地帶であるから、此の點に關しても、一層の努力を拂ひたいと思ふ



波濤を蹴つて進撃する我潜水艦（陸軍省提供）

ビルマ獨立會議（下）
大東亞と共同宣言
共榮圏建設に最大寄與

バーモ博士　英國のビルマ侵略以前にあつてはビルマは四個の獨立國であつたが前記英人のビルマ侵略によつて英國に併合されたことはなかつた、過去百餘年に亘るビルマの歴史は英國に對する反抗に終られ、遂に英國の支配下に入つてもこれに完全に屈服しなかつた、一九三二年英はインド憲法改正案を通過せしめビルマをインドの一州として取扱ふ事にしたが、ビルマ人はこれに對しても猛烈な反對運動を起した、この事實は英國がビルマ人の意向を全く無視してビルマをインドの一州として取扱ふ事を如何に嫌つてゐたかを如實に物語つてゐる、ビルマ人代表としてロンドンに赴いた故、時のインド事務相サミュエル・ホーアが英國に向つて「インド人は英國に對して從順であるのに、ビルマ人は從順されてゐるからと言つて何故從順されたといふのだ」と質問した事はビルマ人の英國に對する感情を如實に物語つてゐる、ビルマ人は英國がビルマを併合したのは英國の利益のためであつて、ビルマ人自身の利益のためではないと考へてゐるのである、ビルマ人にとつては英國の統治は英國の利益のための統治であつて、ビルマ人の利益のための統治ではなかつたのである、ビルマ人は英國の統治を排除することによつてのみビルマの獨立を獲得し得ると信じてゐたのである、ビルマ人は英國の統治を排除するためには如何なる犧牲をも拂ふ覺悟であつた、ビルマ人は英國の統治を排除するためには如何なる犧牲をも拂ふ覺悟であつたが、しかるに英國の支配下にあつたビルマのみが獨り時流から取殘されたのである、これはやはりビルマ人の持つ考へであり、且つ又英國の植民地政策の一大欠陥である、私はこれから

（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十八年三月四日（木曜日）　臺灣日日新報　第一万五千四百四十五號　一

臺灣日日新報

本日夕刊共六頁

大東亞戰散華勇士
殊勳甲七十二名
陸軍關係の論功行賞

【東京發】陸軍省發表＝大東亞戰爭開始以來滿十五箇月大東亞戰爭に於ける陸軍關係の戰死者に對し軍人軍屬合せて殊勳甲七十二名、勳一等功一級金鵄勳章一名、勳一等功一級金鵄勳章及年金一名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金一名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金二名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金三名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金四名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金五名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金六名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金七名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金八名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金十名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金十二名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金十三名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金十四名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金十五名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金十六名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金十七名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金十八名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金二十名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金二十一名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金二十二名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金二十三名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金二十四名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金二十五名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金二十六名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金二十七名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金二十八名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金二十九名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金三十名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金三十一名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金三十二名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金三十三名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金三十四名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金三十五名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金三十六名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金三十七名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金三十八名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金三十九名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金四十名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金四十一名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金四十二名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金四十三名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金四十四名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金四十五名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金四十六名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金四十七名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金四十八名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金四十九名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金五十名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金五十一名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金五十二名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金五十三名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金五十四名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金五十五名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金五十六名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金五十七名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金五十八名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金五十九名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金六十名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金六十一名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金六十二名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金六十三名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金六十四名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金六十五名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金六十六名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金六十七名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金六十八名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金六十九名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金七十名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金七十一名、勳一等功一級金鵄勳章及一時金七十二名

陸鷲、敵機四擊墜
印緬國境アラカン地區

【印緬國境○○○○日發同盟】印緬國境アラカン地區に於ける我が航空部隊は三月一日以來連日敵機○○○○を擊墜し、更に二日アラカン方面に於ける我が航空部隊は敵戰闘機四機を擊墜した

一、一日アラカン方面では敵機約二十機を以て我が陣地を爆撃した

二、二日もまた敵機はアラカン地區上空において我が戰闘機の邀撃に遭ひ、更に四機を撃墜された

三、一日の戰闘において我が方と戰れて撃墜された敵機の大部分は「ハリケーン」戰闘機であつた

四、右戰果の外確實

荒鷲ダーウィン爆撃
重慶驚愕の極點
虚を衝く廣州灣上陸に

【リスボン二日發同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部は日本航空部隊が二日ダーウィンを爆撃した旨二日發表

日夜ボード・ダーウィンを爆撃した旨二日發表

【東京發】重慶政府は廣州灣上陸に關する日本軍の行動を以て佛印に對する脅威なりと稱し、これを口實として英米の援蔣行爲を合理化せんとしてゐるが、これは全く事實を曲解したものであつて、日本軍の廣州灣上陸は全く佛印の安全を確保し、援蔣ルートを遮斷して重慶政權の息の根を止めんとするものである

蘇淮地區の敵一掃
中支軍發表　判明せる綜合戰果

【上海三日發同盟】中支軍發表（三日午後七時）二月廿五日以來三日午後七時までに判明せる蘇淮作戰の綜合戰果左の如し

一、第三十三師殲滅せる敵

二、第三十七師主力殲滅、一部掃蕩

三、百十七師主力殲滅、一部掃蕩

四、第百十二師殲滅第六十六軍

掃蕩四散

五、中央軍中間部隊に編入せられ抗日民衆組織地區内、その指揮中樞を潰滅四散

六、第一縱隊第二三四二、補充兵約四千

七、第二縱隊第四六山砲一、野砲一、十三粁砲四、野砲一、十二粁砲四、野砲一、高射砲六、野砲二、機銃五〇、自動小銃六七、小銃二一〇二、手榴彈二四九

八、右の外敵の死傷多數

九、鹵獲品

野砲四門、七粁五野砲の如し

俘虜一萬八千五百

【漢口三日發同盟】中支軍發表（三日午後六時）二月十四日より三月三日までに判明せる俘虜左の如し

蘇淮作戰に於ける俘虜一萬八千五百、その他武器多數鹵獲

月明下に徹宵猛爆
敵飛行場に巨彈炸裂

【○○發】○○地區にて三日未明敢行爆撃隊は其の後ガメルカナル飛行場の爆撃を敢行し徹宵月明下に於けるルンガ飛行場に對しては、○○○○メートルの低空より○○○○を投下し、其の○○○○

社說

貯蓄四億達成の條件

皇民奉公運動の推進徹底に待つ

大東亞戰の國民總力強調週間は愈〻二十四日から實施、此の間の貯蓄運動の可否が臺灣在住國民に與へる精神的影響は實に重大なものがある。即ち昭和十七年度の貯蓄目標額は一億二千萬圓であつたが、之れが實績は十二月末現在一億二千九百萬圓で、目標額に對し七百萬圓の不足である。加ふるに昭和十八年度の貯蓄目標額は一億四千萬圓と前年度より二千萬圓の增加であるが、之の三月中に此の增加額はもとより前年度の不足額の一部をも補ふことが出來なければならぬ。

若し此の目標額二億圓に達する見通しがついてゐる。

此の貯蓄額から見て十八年度の目標額は臺灣在住國民の總力を發揮するには大體最高限度が國民一人當り平均額廿七圓に對し、一世帶當り平均額百三十圓である。

加ふるに昭和十八年三月末現在の貯蓄額は前年度同期よりは二千萬圓の增加であるが、此の三月中に此の增加額を確保し、更に前年度同期の目標額二億圓に達する見通しがついてゐる。

此の貯蓄額から見て十八年度の目標額は臺灣在住國民の總力を發揮するには大體最高限度が國民一人當り平均額廿七圓に對し、一世帶當り平均額百三十圓である。

加ふるに昭和十八年三月末現在の貯蓄額は前年度同期よりは二千萬圓の增加であるが、此の三月中に此の增加額を確保し、更に前年度同期の目標額二億圓に達する見通しがついてゐる。

而して生活の改善は先づ家の節約である。今次の物價凍結の精神からしても、それは個人の收入を增す所以であり、生活費の切下げである。

形式的に貯蓄を強要するが如きは嚴に愼しむべきも、生活の改善は先づ家の節約である。今次の物價凍結の精神からしても、それは個人の收入を增す所以であり、生活費の切下げである。

形式的に貯蓄を強要するが如きは嚴に愼しむべきも、生活の改善は先づ家の節約である。今次の物價凍結の精神からしても、それは個人の收入を增す所以であり、生活費の切下げである。

肇國の神意を奉戴
定む藝能神奉齋
翼賛皇奉の劃期的事業

藝能神奉齋要項

一、目的
藝能の普及向上の具現に依て國體精華發揚の實を擧げ以て皇國臣民の錬成に資し併せて大東亞文化の創造を促進する為藝能を通じ國民精神を振興し以て翼賛皇奉の誠を致すを目的とす

二、實施者
實施者は大日本藝能會とす

三、實施方法
實施に關しては大日本藝能會に於て之を統轄し地方に於ては地方藝能會をして之に當らしむ

四、實施要領
實施の要領は概ね左の如し
イ、實施に關する一切の事務を處理する爲大日本藝能會に藝能神奉齋事務局を置く
ロ、事務局は大日本藝能會の職員を以て之に當らしむ
ハ、事務局の組織其の他實施に關し必要なる事項は大日本藝能會の定むる所に依る

五、其他
實施に關し必要なる事項は大日本藝能會に於て之を定む

記念日設定要項

一、實施記念日
實施記念日は紀元二六〇二年四月一日より實施記念日として實施の初日を以て之を定む

二、實施期間
實施期間は紀元二六〇二年四月一日より同年十二月三十一日迄とす

三、實施方法
實施方法は概ね左の如し
イ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋大會を開催すること
ロ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋講演會を開催すること
ハ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ニ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ホ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ヘ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ト、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
チ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
リ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ヌ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ル、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ヲ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ワ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
カ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ヨ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
タ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
レ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ソ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ツ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ネ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ナ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ラ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ム、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ウ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ノ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
オ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ク、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ヤ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
マ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ケ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
フ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
コ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
エ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
テ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ア、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
サ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
キ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ユ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
メ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ミ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
シ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ヒ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
モ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
セ、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ス、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること
ン、實施期間中全國各地に於て藝能神奉齋藝能會を開催すること

偲ぶ天岩戸の神樂
演藝協會意義を強調

心ゆくまで御樂を申上げ、幾千年の昔、天の岩戸を開かれた天照大神様の御心を偲び奉るとともに、天皇陛下の御稜威の下、大東亞戰爭の完遂に邁進する決意を新たにしたいものであります。

武勳恩賞に輝やく
「子供たちには優しい父でした」
田村大佐未亡人語る

決戰調張る大行進
頼もし・錬成の精華
鐵の戰士猛訓練終る

南大將、總督を訪問
晩餐を共に二時間懇談

劍潭に穢れを拂ひ
進まむ大和をみな
無念無想・わが錬成の記

米英擊滅の
六百萬の一點に
總力結集
陸軍記念日記念行事決る

「有難う生徒諸君」
海鷲獻納資金に當局感激

振興す青年の意氣
花蓮港・青年學校長懇談會

汗で突破す十三粁
意氣昂し兒童强歩大會

國債 債券 株式
富士屋證券株式會社
亞東大け築で資投
でしと資政解説切抜の書ひ初
キガベ（臺時證券號報）の申込
登録り込申書に
・仕事科無 登録の特典
町臺西區南市阪大 業券證傳有

ラジオ
オ一放送
オ二放送
オ三放送

心力本舗
心臓 動悸息切ある人 結核腹膜の人
精力體力弱き人
老田寮本業式會社

第三回決算公告
東亞商工公司

第拾回決算公告
東亞興業株式會社

第壹回決算公告
拓南窯業株式會社

第二期決算公告
臺灣商事株式會社

第八十七期（昭和十七年）決算公告
貸借對照表

胡耳鼻咽喉科醫院
臺灣銀行

謹告
有田商會主 有田榮一

會葬御禮 田村邦彥
會葬御禮 中原巖

妻正子儀 療養中ノ處養生不相叶二月二日午前四時二十分死去致候間此段謹告仕候也
母ヤ儀 病氣療養中ノ處養生不相叶二月二日午前九時四十分死去致候間此段謹告仕候也

南方派遣農業技術錬成生募集
臺灣總督府熱地農業技術錬成所

電氣通信工務技術員募集
臺灣總督府交通局遞信部

高等女學部
臺灣總督府

池田好治 柳重介 高木輝夫 水木正一 親友一同 愛之助 敬子

適正化を企圖す
物資配給協議會
臺南州・新構想を練る

【臺南電話】臺南州では十八年度下半期物資配給機構を根本的に改正し、從來の配給機構の缺陷を是正して物資の適正配給に資するため、新たに臺南州物資配給協議會を設置することとなり、目下その具體的構想を練つてゐるが、その概要は次の如くである

一、從來の配給機構は、州廳に物資對策委員會を設置し、その下に各郡市に配給統制組合を置いて物資の配給に當つてゐたが、これを州廳に物資配給協議